

令和8年度 勝山中学校 教育全体計画

学校教育目標 『夢に向かって失敗を恐れず挑戦する生徒の育成』

校訓:『考えよう 鍛えよう やり遂げよう』

〈本校のミッション〉

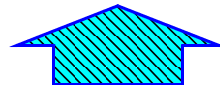
- これからの時代に求められる力を身につけ、しなやかにたくましく生きる生徒を育てる。
- 保護者・地域の期待や願いに応え、地域の将来を担い社会に貢献する生徒を育てる。

〈内外の環境分析〉

- (S) 素直で純朴な生徒 落ち着いた生活態度 学校行事・地域行事への参加が積極的である
- (W) 学習への意欲や危機感がやや乏しい 集団の中で堂々と自分を表現することが十分にはできない
- (O) 保護者が協力的である 地域が歴史・文化の資源にあふれている 地域の方が生徒の活動を支えてくださる
- (T) 学区が広く生徒によっては通学の距離や時間がかかり長くなる 近隣での進路選択の幅が狭い

ミッション追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（目指す姿）

【目指す学校像】	【目指す生徒像】	【目指す教職員像】
<ul style="list-style-type: none"> ○生徒が安心して生き生きと学べる学校 ○保護者との連携を通して、共に生徒の成長を支える学校 ○地域とのつながりを大切にする学校 ○教職員が生徒と共に学び成長できる学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○自ら考え、学ぶことのできる生徒 ○自分の夢や目標に向かって、粘り強く挑戦することのできる生徒 ○自他を尊重し、互いに思いやることのできる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ○「よい・悪い」を明確に示しながら、生徒一人ひとりに寄り添うことができる教職員 ○熱意と向上心を持って挑戦し続ける教職員 ○チームの和を大切にし、共に学び合う教職員集団



教職員一人ひとりの熱意とプロ意識を土台に、地域・関係機関との連携を深めながら、強いチーム力で生徒の成長を支える

〈本年度の重点取り組み項目〉

学びに向かう力の育成	自ら考え行動する力の育成	豊かな心の育成
<p>生徒が主体的に取り組む授業の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な知識・技能の定着 ○話し合う活動、表現する活動の充実 ○ICTの効果的な活用 ○校内研修の充実（相互授業参観の機会増） <p>家庭学習習慣の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業と家庭学習をつなぐ宿題の工夫 ○『Mynote』『学びnote』の効果的な活用 ○家庭学習におけるICT活用 	<p>生徒の主体的な活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒のアイデアが生きる生徒会活動の活性化 ○一人ひとりが役割を果たせる学級活動の工夫 ○同じ目標に向け、学年を越えて協働する部活動の充実 ○生徒主体の活動に対する支援、称揚 <p>行事の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○目的や目標を明確にした取組の推進 ○自己肯定感・自己有用感を育む活動の工夫 ○粘り強く取り組む姿勢への支援、称揚 	<p>道徳教育・人権教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○他者の思いを尊重できる心の育成 ○自他の命と健康を大切にする心の育成 ○規範意識の向上（社会で通用する挨拶・マナー） ○多様性を尊重する人権意識の高揚 <p>生徒の心が動く体験や場の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日常の教師と生徒、生徒同士の温かいふれあい ○スポーツや芸術を通じた感動体験 ○地域の方とのふれあいの場
教育相談・不登校対策の充実	特別支援教育の充実	保護者・地域との連携、小・中連携の充実
<ul style="list-style-type: none"> ○校内の相談体制の充実 ○必要に応じたケース会議の実施 ○自立応援室のさらなる充実 ○SC・SSW・関係機関との緊密な連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○コーディネーターを中心とした組織的支援 ○「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の活用 ○特別支援学級における、教科・自立活動の充実 ○関係機関との連携と研修の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者・地域への積極的な情報発信 ○地域との関わりを積極的に活用した取り組みの推進 ○学校支援ボランティアとの連携推進 ○小中連携の強化